

施策番号	0701		
施策名	それぞれの年齢や個性、環境に応じてスポーツやレクリエーションを楽しんでいるまちづくり（「するスポーツ」）		
概要	市民が、それぞれの年齢や個性、環境に応じて、スポーツやレクリエーションを楽しめるよう、施設の効果的・効率的な整備、機会や情報の提供、活動を支える人材の育成等を行う。		
担当局・部室	文化市民局・市民スポーツ振興室	共管局・部室	
上位政策	7 スポーツ		
施策に関係する主な分野別計画等	京都市市民スポーツ振興計画		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名		23年度	24年度	25年度評価					
				前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標のウェイト
1	本市スポーツ施設の利用件数(件)	b	a	382,704	398,915	346,000	115.3%	a	1.00
2	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
		b	a	客観指標総合評価				a	

2 市民生活実感評価 *この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問		25年度回答						
		そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない	有効回答者数	評価
1	気軽に体を動かしたり，スポーツやレクリエーションを楽しんだりする機会がある。	51	185	169	83	49	537	c
		9.5%	34.5%	31.5%	15.5%	9.1%		
2	-							-
3	-							-
4	-							-
5	-							-
		市民生活実感調査総合評価						c



- そう思う
- どちらかと言うとそう思う
- どちらとも言えない
- どちらかと言うとそう思わない
- そう思わない

3 総合評価(客観指標総合評価＋市民生活実感調査総合評価)

B	施策の目的がかなり達成されている					24 年度	B
	重み付け	☐ 客観指標	a	☒ 市民の実感	c		
(重み付けの理由) 市民みずからスポーツを「楽しむ」ことが施策の目的であるため、市民の実感を重視する。						24 年度	B
(原因分析) ・客観指標については、市民のスポーツ実施率が増加傾向にあり、a評価となった反面、多様なニーズに応じたスポーツ施設の不足や老朽化が指摘される状況の下、総合評価はB評価となっている。 ・市民の実感からは、スポーツ等を気軽に楽しむ機会が広く認知される状態には至っていないことがうかがえる。						23 年度	C

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		25年度事務事業評価結果 における目標達成度評価	担当局
		24年度 決算額	25年度 予算額		
1	地域スポーツ振興事業	21,387	21,490	良い	文化市民局
2	夜間校庭開放事業	23,545	27,104	普通	文化市民局
3	京都市スポーツ表彰	5,969	5,776	かなり良い	文化市民局
4	競技スポーツ強化振興事業	7,493	6,180	普通	文化市民局
5	京北運動公園	4,784	5,400	悪い	文化市民局
6	黒田トレーニングホール	420	450	良い	文化市民局
7	京都市体育館及び市民スポーツ会館	99,696	70,127	—	文化市民局
8	西京極総合運動公園 北側区域	95,946	103,215	—	文化市民局
9	武道センター	43,114	51,181	—	文化市民局
10	宝が池公園運動施設	57,219	62,715	—	文化市民局
11	有料運動公園	183,312	187,590	—	文化市民局
12	地域体育館	232,865	249,100	—	文化市民局
13	京北パラグライダー施設	1,988	9,098	—	文化市民局
14	醍醐地域体育館運営	17,973	3,438	—	文化市民局
15	西京極総合運動公園プール施設(京都アクアリーナ)	123,493	123,470	—	文化市民局
16	横大路運動公園	48,321	48,813	—	文化市民局
17	水垂スポーツ拠点整備事業	4,798	3,074	—	文化市民局
18	サッカースタジアム調査費	3,461	—	—	文化市民局
19	京都市体育館改修	23,810	1,497,507	—	文化市民局
20	アクアリーナ システム改修	125,261	—	—	文化市民局
21	公園施設災害対策	9,642	5,274	—	文化市民局
22	府市協調で進めるスポーツ施設整備	—	15,654	—	文化市民局
23	宝が池公園体育館(仮称)整備に係る基本調査	—	8,712	—	文化市民局
24	武道センター畳更新	—	24,080	—	文化市民局
25	吉祥院公園球技場再整備事業	—	58,515	—	文化市民局

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

・ハンナリーズアリーナの大規模改修をはじめとした施設改修を実施し、利用者の多様なニーズに応え、更なる利用者の増加を図る。

施策名	0701	それぞれの年齢や個性，環境に応じてスポーツやレクリエーションを楽しんでいるまちづくり（「するスポーツ」）				
指標名	本市スポーツ施設の利用件数（件）					
担当課	市民スポーツ振興室		連絡先	3 6 6－0 1 6 8		
1 指標の説明						
本市スポーツ施設の利用件数						
2 指標の意味						
市民が，それぞれの年齢や個性，環境に応じて，スポーツやレクリエーションを楽しめる機会の提供や施設整備により，スポーツやレクリエーションを楽しむことができていることを示す指標						
3 算出方法・出典等						
出典：事業担当課調べ						
4 数値						
	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	23年度	24年度		数値	根拠	達成度
数値	382,704	398,915	16,211件増	346,000	21年度現況値（327,875件）と11年で約25%増の数値目標から各年度の増加目標を等比的（約1.8%増/年）に算出	115.3%
	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値		400,000	32年度	99.7%	京都市市民スポーツ振興計画	
5 評価基準						
最新数値の目標値に対する達成度が a：100%以上 b：80%以上～100%未満 c：60%以上～80%未満 d：40%以上～60%未満 e：40%未満			6 基準説明			
			当該指標については，目標達成以上をa，以下を20%刻みで基準を設定した。			
7 評価結果						
23		24		25		
b		a		a		